



休園日のパークを“まるごと学校”に 和歌山県田辺市の探究型グローバルスクール・うつほの杜学園小学校と アドベンチャーワールドが創る「いのちを通して学ぶ一日」



株式会社アワーズ（本社：大阪府松原市）が運営するアドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）は、和歌山県田辺市の探究型グローバルスクール「うつほの杜学園小学校」（校長：市川 顕 様）と連携し、休園日のパークを“まるごと学校”に変える特別授業「アドベンチャーワールドで学ぶDAY」を2025年11月12日（水・休園日）に開催します。当日は、児童が動物たちを観察しながら絵を描く「図工」や、どうぶつの赤ちゃん・水の循環などをテーマにした「探究学習」、動物やパークの施設を数えて学ぶ「算数」、動物の動きをまねながらバイリンガルで学ぶ「体育」など、パーク全体を舞台に五感を使って学びを深めます。

本取り組みは、両者が締結した連携協定に基づき、子どもたちが動物や自然、人との関わりを通して“いのちの尊さ”を体感し、「学びの楽しさ」や「地域とつながる喜び」を感じることを目的としています。

うつほの杜学園小学校について <https://utsuho.ac.jp>

うつほの杜学園小学校は、「いっしょに学ぼう、創ろう、冒険しよう。」を理念とし、世界・地域・自然とのつながりを大切にする、和歌山県田辺市の私立小学校です。探究学習を中心に、教室の外に出て実社会や自然の中で学びを深める教育を実践しています。国内外の学校や企業と連携した“グローバル教育”を通して、子どもたちの想像力や探究力、関係力を育てています。

2024年度には、株式会社アワーズと連携協定を締結。「動物や自然を通して“いのち”を学ぶ教育」を軸に、学校と企業が協働する新たな地域教育モデルの構築を進めています。



休園日のパークをまるごと学校に「アドベンチャーワールドで学ぶDAY」について

日時 2025年11月12日（水・休園日）午前9時30分～午後3時40分

場所 アドベンチャーワールド

対象 うつほの杜学園小学校1～3学年児童（16名）

時間割

時刻	教科・活動	場所
午前 9時30分～	ホームルーム	パンダバンブーアート
午前 9時40分～	図工①「動物イラストを描こう～サファリ～」	サファリエリア
午前10時35分～	図工②「動物イラストを描こう～ペンギン～」	海獣館
午前11時30分～	探究 「エンペラーペンギンの赤ちゃん見学」	ペンギンベース
午前11時55分～	探究「トラの赤ちゃん見学」 (1年生) 探究「水資源の再利用を学ぶ」 (2年生) 探究「オリジナル商品開発を学ぶ」 (3年生)	サファリエリア 生活排水処理場 ギフトショップ
午後 0時35分～	昼食・昼休み	パンダバンブーアート・ファミリー広場
午後 1時25分～	算数「ペンギン・フラミンゴのカウント」 (1年生) 算数「遊園地エリアで掛け算ビンゴ」 (2年生) 英語&体育「動物ものまねチャレンジ」 (3年生)	海獣館・ふれあい広場 エンジョイエリア ふれあい広場
午後 2時20分～	英語&体育「動物ものまねチャレンジ」 (1・2年生) 算数「ウサギ・モルモットの体重測定」 (3年生)	ふれあい広場 ふれあい広場
午後 3時15分～	アフタースクール「動物ビンゴ」	ふれあい広場

アドベンチャーワールドは、うつほの杜学園との連携を通じて、地域の子どもたちが“いのちを通して学ぶ”体験の機会をこれからも広げていきます。教育と体験がつながる新しい学びのかたちを、地域の皆さまと共に育んでまいります。

【アドベンチャーワールド「SDGs宣言・パークポリシー」】 <https://www.aws-s.com/parktheme-sdgs/>

アドベンチャーワールドは、「いのちを見つめ、問い続ける。いのちの美しさに気づく場所。」として、すべての生命にSmile（しあわせ）が溢れる豊かな未来の地球の姿をパークで体現します。パークという“小さな地球”を通して、関わるすべての人の人生が豊かになるように、動物たちの生命がずっとつながっていくように、自然や資源が循環し再生するように、未来のSmileを創り続けていきます。

【SDGsについて】

SDGsとは「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年をめざして明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。

